

北近畿タンゴ鉄道沿線地域公共交通網形成 計画の各取り組みの進捗状況と評価・検証

(形成計画の構成)

◆ 実現すべき施策数	5
◆ 取り組み項目数(大分類)	11
◆ 取り組み項目数(中分類)	29
◆ 「目標数値等」の数	16

評価の区分数 12

〔「目標数値等」※の区分ごとを基本とするが関連性の深いものはまとめて評価〕

- ◎ (取組が目標数値等を達成)
- (取組が概ね順調に進捗)
- △ (取組が着手段階等)
- × (取組なし)

※「目標数値等」は特に記載のない場合、「策定時状況」欄はH25年度又はH25年度末の数値、「現状」欄はH27年度又はH27年度末の数値。

目標:a 上下分離による鉄道事業の再構築等

(経営の抜本的改革、支援スキームの見直し)

(これまでの主な取り組み)

- 平成27年4月1日から上下分離による「京都丹後鉄道」として運行開始
- 初年度(平成27年度)は5年ぶりに利用実績が対前年度の増

対前年度比 **101.3%**

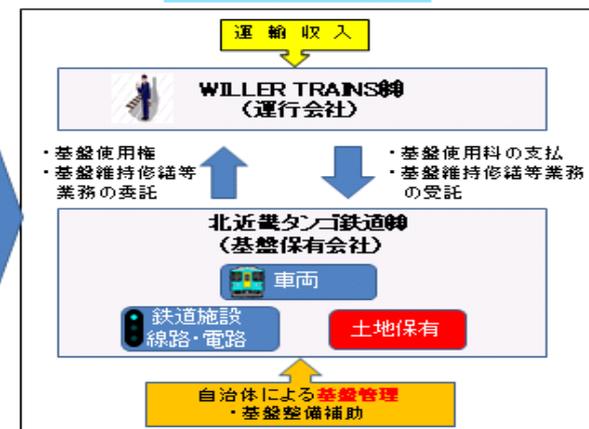
(㉗ 186.6万人
(H26実績:184.3万人))

北近畿タンゴ鉄道(KTR)



上下分離

京都丹後鉄道(丹鉄)



目標とする指標	目標数値等		現 状
	策定時状況	目標(H31)	
KTRの年間輸送人員	186.2万人	㉓ 200万人	186.6万人

目標：b 圏域へのアクセス時間の短縮

(京阪神方面とのアクセス強化 等)

(これまでの主な取り組み)

- 平成27年3月のダイヤ改正で早朝の京都発の特急との接続が実現(朝9時台での丹後地域到着を達成)

平成27年3月ダイヤ改正前				
福知山駅	東舞鶴駅	宮津駅	天橋立駅	峰山駅
9:54着	10:11着	10:52着	11:03着	12:03着

平成27年3月ダイヤ改正後

福知山駅	東舞鶴駅	宮津駅	天橋立駅	峰山駅
8:47着	9:20着	9:20着	9:30着	9:51着



目標とする指標	目標数値等		現 状
	策定時状況	目標(H31)	
京阪神(大阪・京都)方面から朝一番の特急による天橋立駅への到着時刻	11時3分	㊦9時台	9時30分
関西空港からのアクセス時間(峰山まで)	約4時間	㊦3.5時間	約4時間

目標:c 公共交通ネットワークの利便性向上

(都市間の移動時間の短縮、クルーズ船との連携、鉄道とアクセス交通の連携、丹後半島を回遊する観光周遊ルート等の整備 等)

(これまでの主な取り組み)

- 平成29年3月のダイヤ改正で西舞鶴駅発デイトイムのパターン化
- 海の京都による周遊(ぐるたんバス、伊根航路等)の実施
- JR城崎温泉駅と久美浜駅を直通で結ぶ臨時快速「くみはまライナー」の実施
- バスの路線・ダイヤの改善
(上記西舞鶴駅のダイヤ改正との接続改善等)



目標とする指標	目標数値等		現 状
	策定時状況	目標(H31)	
宮津～福知山間の普通列車の所要時間	50分	㊸45分	50分
沿線地域のバス年間輸送人員	丹後地域 625千人	㊸625千人	丹後地域(H27.10～H28.9) 670千人

目標:d 安心・安全に向けた設備・体制の整備 (鉄道施設の快適性及び安全性の更なる向上)

(これまでの主な取り組み)

- 安全評価外部委員会、安全連絡協議会の開催
- 鉄道施設等の更新、安全対策の強化
(踏切設備の障害物検知装置の新設、まくら木のコンクリート化、信号機のLED化、列車無線設備更新、警報機及び遮断機の更新 等)



障害物検知装置



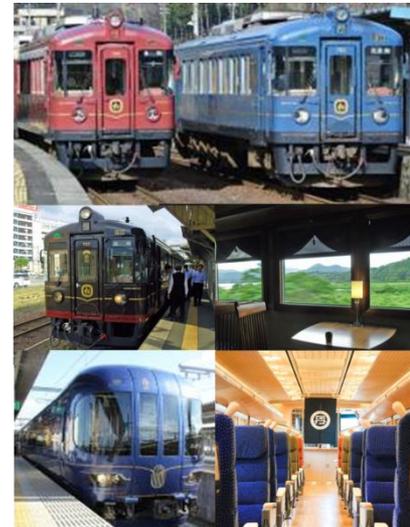
まくら木のコンクリート化

目標とする指標	目標数値等		現 状
	策定時状況	目標(H31)	
安全評価外部委員会及び自治体との安全に関する連絡協議会の開催	0回	③12回以上/年	(委員会)②71回 ②82回 (協議会)②72回 ②81回

目標:e 魅力的で快適な車両等の整備 (デザイン車両の利用促進 等)

(これまでの主な取り組み)

- 特急車両を海の京都シンボル列車「丹後の海」にリニューアル整備
(㉗2編成4両㉘2編成4両)
- くろまつ号を沿線の食・魅力を体験する「FOOD EXPERIENCE」として運行
(3箇月ごとに運行ルートを変更)
- あかまつ号を西舞鶴⇔天橋立間の2往復に見直し



目標とする指標	目標数値等		現 状
	策定時状況	目標(H31)	
デザイン列車の利用者数	40,600人	㉓70,000人	86,000人

目標：f 快適性・利便性・魅力の向上 (駅待ち環境・駅施設の改善、駅のバリアフリー化、 情報ポータルサイトの整備 等)

(これまでの主な取り組み)

➤ 駅待ち環境・駅施設の改善 (H27)

① 駅舎改築 4 駅

(天橋立駅、峰山駅、網野駅、夕日ヶ浦木津温泉駅)

② トイレ整備 7 駅

(宮津駅、栗田駅、丹後由良駅、岩滝口駅、峰山駅、
網野駅、夕日ヶ浦木津温泉駅)

➤ 駅待ち環境・駅施設の改善 (H28)

① 駅舎改築 2 駅 (東雲駅、丹後神崎駅)

② トイレ整備 3 駅 (東雲駅、宮村駅、久美浜駅)

➤ 階段への昇降機の設置 (大江駅)



天橋立駅のリニューアル後の様子

目標とする指標	目標数値等		現 状
	策定時状況	目標(H31)	
駅構内のバリアフリー化(EV、スロープの設置等)	13駅	③18駅	14駅
公共交通ポータルサイトの構築	なし	③1あり	なし

目標: g ターゲットを明確にした取り組みの実施 (地域やJR等と連携した観光情報/乗継情報の提供・プロモーション、 外国人向けサービスの充実)

(これまでの主な取り組み)

- 外国語による車内放送の実施
- 観光案内所(網野駅内)への外国語案内担当職員の配置
- 普通車両の行先表示(方向幕)の英語表記の追加
- JR京都駅等での『「丹後の海」で帰っておいでキャンペーン』の展開



天橋立観光案内所(天橋立駅内) 京丹後市観光情報センター(網野駅内)



『「丹後の海」で帰っておいでキャンペーン』の様子
(天橋立駅、JR京都駅)

目標とする指標	目標数値等		現 状
	策定時状況	目標(H31)	
沿線地域への訪日外国人数(宿泊客数)	丹後地域 16,453人	③120,000人	丹後地域 34,686人
KTR駅でのクレジットカード利用可能な駅	2駅	③15駅	2駅

目標:h 沿線の事業所、住民等と連携した地域主体の取組 (モビリティ・マネジメント(MM)の実施、学校行事やイベントでの利用促進 等)

(これまでの主な取り組み)

- 高齢者片道上限200円レールの実施
(宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町)
- 公共交通利用チラシによる啓発
- 「丹後の海」出発式における手を振ろう運動
- 「丹鉄子ども新聞」の発行
- JCOMMマネジメント賞の受賞を活かした広報・展示の実施



受賞の展示、表彰の様子(H28年7月15・16日)
(愛媛県松山市)

目標とする指標	目標数値等		現 状
	策定時状況	目標(H31)	
職場への公共交通利用の働きかけ(MM)の実施市町村数	1市	③15市町	1市

目標：コンパクトなまちづくりと都市・地域間の連携

(都市計画等における位置づけの明確化、駅周辺等への
都市機能の再配置、駅機能・駅周辺の再整備 等)

(これまでの主な取り組み)

- 京都府北部地域連携都市圏の取組の開始
- 駅と駅周辺のまちづくり、賑わいづくりを進める駅再生プロジェクトの実施 (丹後由良駅、久美浜駅)
- 公共交通のまちづくりを進める都市計画マスタープラン改訂 (京丹後市)



京都府北部地域連携都市圏の取組



久美浜駅のライトアップの様子

丹後由良駅のイベントの様子

目標とする指標	目標数値等		現 状
	策定時状況	目標(H31)	
駅周辺の常住人口(国勢調査)	②②73,611人	③①73,611人	※時点修正には、H29後半に公表予定の②⑦国勢調査の詳細データが必要
駅周辺の従業人口(経済センサス)	②①53,634人	③①53,634人	
自動車分担率(PT調査。平日7市町平均)	②②70.1%	③②66.6%	※次回PT調査はH32実施予定

※PT調査=パーソントリップ調査

目標：「海の京都等による観光まちづくり (観光地の魅力向上)

(これまでの主な取り組み)

➤ 海の京都博の開催

(27)7/18~11/15)

➤ 海の京都セカンドステージの
展開

(海の京都DMO設立、ウォータープロ
ジェクションショーの開催 等)

➤ 海の京都シンボル列車「丹後の
海」の整備

(JR京都駅に毎日乗り入れ)



目標とする指標	目標数値等		現 状
	策定時状況	目標(H31)	
観光入り込み客数	㉔906万人	㉓1,090万人	1,049万人

目標:k 環境にやさしいまちづくり

(EVタクシー等の環境にやさしい交通手段の導入、自転車の積極的な利用促進)

(これまでの主な取り組み)

- EV乗合タクシー導入・運行開始
(網野駅、久美浜駅)
- サイクルシェアのトライアル事業
(舞鶴、京丹後、天橋立エリア)



目標とする指標	目標数値等		現 状
	策定時状況	目標(H31)	
			EVタクシー導入済

<上記(a~k)の取り組みに係る評価>

◎	○	△	×
2	8	2	0

◎(取組が目標数値等を達成) ○(取組が概ね順調に進捗) △(取組が着手段階等) ×(取組なし)